

子どもの心の診療科

1. スタッフ（平成25年4月1日現在）

科長（教授） 阿部 隆明
 病院助教 星野 美幸
 病院助教 羅田 享

2. 診療科の特徴

子どもの心を専門に扱う診療科として、幼児から中学生までを対象として診療に当たった。昨年同様、外来の患者の主訴としては不登校が大半を占めた。多くは適応障害レベルであるが、摂食障害、気分障害、発達障害を合併しているものも少なくなかった。入院患者に関しては、神経症圏が半数近くを占め、摂食障害が約4割、発達障害が約1割だった。

・認定医

日本精神神経学会専門医・指導医 阿部 隆明
 日本児童青年精神医学会・認定医 阿部 隆明
 一般病院連携精神医学専門医・指導医 阿部 隆明
 日本老年精神医学会専門医・指導医 阿部 隆明

3. 診療実績

1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

新来患者数 277人
 再来患者数 4,590人
 紹介率 45.3%

2) 入院患者数（病名別）

病名	患者数
急性一過性精神病性障害	1人
気分障害	3人
不安障害	2人
強迫性障害	1人
適応障害	19人
解離性障害	1人
身体表現性障害	7人
摂食障害	27人
広汎性発達障害	6人
てんかん	1人
素行障害	1人
チック障害	1人
その他	1人
合計	71人

3) 手術症例病名別件数・・・該当なし

4) 主な検査・処置・治療件数

心理面接・心理検査：臨床心理士4名が医師の指示に

より、診察と並行し心理面接及び心理検査を行った。平成24年1月から12月の間に行った心理面接及び心理検査の件数はそれぞれのべ1540件、219件であった。対象は、摂食障害、心身症、適応障害、気分障害、発達障害をもつ小学生、中学生が主である。主な検査内容は、WISC-IVとロールシャッハ法であり、描画法による検査は、心理療法の中で適宜行った。

短期入院による心理教育パス：4名の摂食障害患児に対して施行した。

5) クリニカルインディケーター・・・該当なし

6) カンファランスなど

(1) 診療科内

毎週火曜日：病棟回診、カンファランス

毎週水曜日：学生・レジデントに対する小児精神医学のレクチャー

(2) 他科との合同

毎週水曜日：精神科との合同カンファランス

4. 事業計画・来年の目標等

病棟がオープンして7年目となる来年度は不登校児童の入院治療の標準化を確立していく。また、県内における子どもの心の診療の中心施設として、一層の地域連携を進めていきたい。